

久居地域の保育ニーズと利用定員の推移について

資料 3

久居地域の保育ニーズ及び利用定員の5年間の推移を【表-1】に、久居地域の入所待ち児童数年度途中推移を【表-2】に示しております。

【表-1】に示す通り、特に1歳児において、設定している利用定員数が保育ニーズ数に対し大きく不足している状況です。（1歳児の保育ニーズ数：190名、利用定員数：143名）また、【表-2】に示す通り、入所待ち児童は、年度途中の保育所申込があるため年度内で増加傾向にあり、特に0歳児の入所待ち児童は特に大幅に増加しています。（令和6年4月の0歳児入所待ち児童：9名、令和7年3月の0歳児入所待ち児童：84名）よって、0歳児についても設定している利用定員数が保育ニーズ数に対し不足しております。

以上より、保育士が十分に配置できる前提で設定された利用定員が不足していることから、久居地域（計画地）における利用定員の拡大が必要です。

（表-1）久居地域の保育ニーズ及び利用定員推移

年度			R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1	R7.4.1	単位
3号認定こども (0歳児)	実績	A.保育ニーズ数 (B+C)	64	58	72	69	65	62	人
		B.利用者数	60	55	67	63	56	52	
		C.入所待ち児童数	4	3	5	6	9	10	
		D.利用定員	93	102	99	99	99	99	
		保育ニーズ数に対する利用定員の過不足 (D-A)	29	44	27	30	34	37	

【0歳児】

保育ニーズ数に対する利用定員数は、4月1日時点では充足しているものの、年度途中の申込が大幅に増加することから、利用定員数は保育ニーズ数に対し充足しているとはいえない状況です。

（表-2を参照ください）

年度			R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1	R7.4.1	単位
3号認定こども (1歳児)	実績	A.保育ニーズ数 (B+C)	198	204	200	213	194	190	人
		B.利用者数	167	178	180	158	169	163	
		C.入所待ち児童数	31	26	20	55	25	27	
		D.利用定員	132	144	139	143	143	143	
		保育ニーズ数に対する利用定員の過不足 (D-A)	▲ 66	▲ 60	▲ 61	▲ 70	▲ 51	▲ 47	

年度			R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1	R7.4.1	単位
3号認定こども (2歳児)	実績	A.保育ニーズ数 (B+C)	223	242	222	227	229	216	人
		B.利用者数	206	229	215	214	212	207	
		C.入所待ち児童数	17	13	7	13	17	9	
		D.利用定員	205	226	215	209	209	209	
		保育ニーズ数に対する利用定員の過不足 (D-A)	▲ 18	▲ 16	▲ 7	▲ 18	▲ 20	▲ 7	

【1歳児及び2歳児】

保育ニーズ数に対する利用定員数が慢性的に不足おり、特に、1歳児は大きく不足しています。令和7年4月1日時点でも不足している状況は解消されておられません。

年度		R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1	R7.4.1	単位
2号認定こども (3～5歳児)	実績	A.保育ニーズ数 (B+C)	655	684	700	711	717	693
		B.利用者数	653	675	693	704	711	689
		C.入所待ち児童数	2	9	7	7	6	4
		D.利用定員	641	710	710	702	702	702
		保育ニーズ数に対する利用定員の過不足 (D-A)	▲ 14	26	10	▲ 9	▲ 15	9

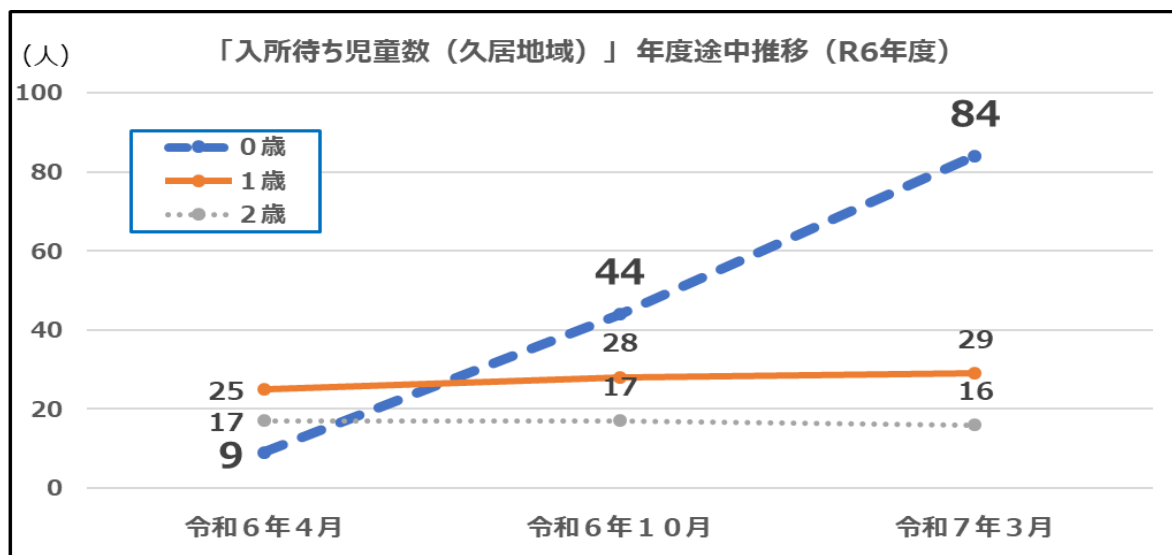
【3歳児～5歳児】

保育ニーズ数に対する利用定員数は令和5年度、6年度と不足している状況が続きましたが、令和7年度は充足している状況です。

（表-2）入所待ち児童数年度途中推移（久居地域）

		令和6年4月	令和6年10月	令和7年3月
令和6年度（久居地域） 入所待ち児童数年度途中推移 （人）	0歳	9	44	84
	1歳	25	28	29
	2歳	17	17	16

		令和6年4月	令和6年10月	令和7年3月
令和6年度（久居地域） 在籍児童数推移 （人）	0歳	56	56	60
	1歳	169	170	170
	2歳	212	211	211



入所待ち児童は、年度途中の保育所申込があるため、年度内で増加傾向にあります。特に、0歳児については、育児休業からの復帰を理由とした申し込みが多い一方、新たな受入枠が無いため、入所待ち児童は毎年度、年度が進むにつれて大幅に増加しています。令和6年度は、0歳児の入所待ち児童について令和6年4月時点では9人でしたが、令和7年3月時点で84人まで増加しました。